

開催案内

10月29日 土 ▶ 30日 日

おうちでリカフォ



# リカバリー 全国 フォーラム 2022

育もう、自分と他者に  
寄り添い共にいる力

激動する世界と私たちのリカバリー

Recovery Forum 2022



スマホやパソコン  
オンラインで開催!



録画配信あり



FOLLOW US ON TWITTER  
@recoveryforum



LIKE US ON FACEBOOK!  
facebook.com/recoveryforum

くわしくはこちらをご覧ください

リカバリー全国フォーラム 2022 検索



主催

認定NPO法人 地域精神保健福祉機構 (コンボ)

〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル2F TEL 047-320-3870 / FAX 047-320-3871

# リカバリー 全国 フォーラム 2022



育もう、自分と他者に  
寄り添い共にいる力  
激動する世界と私たちのリカバリー

リカバリー全国フォーラムは、当事者・家族・精神保健医療福祉関係者・市民などが、立場の違いを超えて全国から集い、活発な議論を行う場として定着しています。

新型コロナウイルス感染症、国際的な戦争、それらに関わる加熱する報道にややもすれば振り回される人も少なくないと思います。そのほかにも不安の材料が日々報じられています。私は激動の世界にいる感覚はないという人も、一人ひとり、個人にとってはうっすらと漂う不安に長くさらされているのではないのでしょうか。

そんな中注目されるのが、自分と他者に寄り添い共にいる力です。今回のリカバリー全国フォーラムでは寄り添い共にいる力に目をむけながら、激動する世界と私たちのリカバリーについて、深く悩み、語り合う、そんな場にできればと思っております。

昨年に引き続き、今年もオンライン開催です。全国各地・各国からの、ご参加を心よりお待ちしております。

日程 2022 10.29 土 - 30 日

主催 認定特定非営利活動法人  
地域精神保健福祉機構(コンボ)

FOLLOW US ON TWITTER!  
@recoveryforum

LIKE US ON FACEBOOK!  
facebook.com/recoveryforum

企画委員

後援団体



詳しくはコンボホームページを  
ご覧ください



## 【プログラム】

		チャンネル1	チャンネル2			チャンネル1	チャンネル2
10 月 29 日 土	10:00 - 10:10	オープニング		10 月 30 日 日	10:00 - 11:30	基調講演	
	10:10 - 11:30	シンポジウム			11:40 - 12:30	ランチアワースペシャル (予定)	
	11:40 - 12:30	ランチアワースペシャル (予定)			13:00 - 14:20	分科会 ⑤	分科会 ⑥
	13:00 - 14:00	トークライブ			14:30 - 15:50	分科会 ⑦	分科会 ⑧
	14:10 - 15:30	分科会 ①	分科会 ②		16:00 - 17:20	分科会 ⑨	分科会 ⑩
	15:40 - 17:00	分科会 ③	分科会 ④		17:30 - 17:40	クロージング	
	17:15 - 18:15	オンライン交流会(仮)					

基調講演

# だいじょうぶな社会にむけた一歩

講師 笠井清登 (東京大学医学部附属病院精神神経科教授)

座長 宇田川健 (NPO 法人コンボ)



トークライブ

## おうちでトークライブ2022

～世界に伝えたいあなたのリカバリー～

司会 宇田川健 (NPO 法人コンボ、他)

シンポジウム

## この時代に、自分に寄り添うこととは (仮)

座長 川口敬之 (NPO 法人精神科作業療法協会/国立精神・神経医療研究センター)、宇田川健 (NPO 法人コンボ)

シンポジスト

水野雅之 (筑波大学人間系心理学域准教授)、

副島賢和 (昭和大学大学院准教授/昭和大学附属病院 院内学級担当)、他

プログラム



詳細はウェブサイトをご覧ください

### 分科会

10月29日 土

①

#### 紡ぎ継ぐピアスタッフの想い ～これまで、今、そしてこれから～

日本ピアスタッフ協会は 2014 年に誕生して今年で 8 年が経ちました。これまでの活動、ピアスタッフの状況を振り返ると、大きく変化してきたことありますが、あまり変わっていない状況もあります。この分科会ではこれまでのことを振り返り、またこれからの展望を語り合います。

▶磯田重行 (日本ピアスタッフ協会)、宇田川健 (NPO 法人コンボ)、鷹尾和顕 (リカバリーセンターふくおか)、他

②

#### 精神障がいがある人の恋愛と結婚

精神障がいがあると恋愛をして新しい家族をつくることはタブーな話題になることがあります。この分科会では、結婚している精神障がい当事者や配偶者から実際の恋愛経験や結婚生活を聴きます。恋愛や結婚についての固定観念を取り払い、大切な人・家族との関係を考える機会にしたいと思います。

▶陸山正子 (大阪大学高等共創研究院)、横山恵子 (横浜創英大学)、前田直 (杏林大学 / 配偶者の会)、根本俊史・響子 (めんちゃれ)、野間慎太郎 (ハマッチャ)

③

#### 「WRAP® (元気回復行動プラン)」とは? ～オンライン版・2022 年～

《WRAP®》とは何でしょうか? この分科会では『WRAP® を含むメンタルヘルスのリカバリー』の全体像を扱います。「今、使っているよ」という方、「初めてきた!!」という方、「私は WRAP® ファシリテーターをやってます!」という方も、「一人一人、それぞれの関わり方」でご参加ください。

▶WRAP® ファシリテーター: 増川ねてる、片山理へ、はるてる

④

#### 変わりゆく医療の場: 現場からのレポート (仮)

リカバリー志向の医療サービスの可能性を広げるために、病院単位での具体的な取り組みが必要とされています。この分科会では、とある病院にスポットライトをあて、医療の場で患者さんのリカバリーをどのように支えられるか (あるいは邪魔せずにいられるか) を、現場よりレポートします。

▶相澤和美 (国際医療福祉大学大学院)、中谷真樹 (住吉病院)、小川瑛子 (サポートハウスとびら)、澤田高綱 (ほっとぽと)、川口敬之 (精神科作業療法協会)

⑤

#### 思春期・自殺の若年化・ウィズコロナストレス (仮)

この分科会では、「ウィズコロナ」生活の中でのストレス、自殺の増加・若年化について考えます。

▶張賢徳 (日本うつ病センター六番町メンタルクリニック)、相川章子 (聖学院大学)、他

⑥

#### 希望の職探しのい・ろ・は～ IPS の知恵より～ (仮)

IPS = Individual Placement and Support: 個別就労支援

IPS はどんなに重い障害があっても自分らしく働くことができ、それがリカバリーに寄与するという考え方のもと行われる就労支援です。この分科会では、IPS を紹介しながら「職場とのコミュニケーション」に注目し、IPS の実践家やユーザーの知恵をご紹介します。

▶池田真砂子・建石幸子 (ルナルン)、本多俊紀 (コミュニティ楽劇)、大島みどり・岡田奈央子 (NECST)、IPS 利用者

10月30日 日

⑦

#### IMR 2022 (Illness Management and Recovery: 疾病管理とリカバリー)

IMR は最初にリカバリーについて話し合い、それを実現するために病気やストレスの対処などについて、みんなで語り合いながら学んでいくプログラムです。この分科会では IMR を実践している施設から、IMR がリカバリーにどう役立ったか、参加者が率直な感想を話します。

▶IMR ネットワーク: 中村亮太、藤田英美、武井寛道、中村正子、吉見明香

⑧

#### オープンダイアログ ～体験をただ聞き合うということ～

フィンランドの西ラップランド地方で生まれた、対話を中心とした精神保健システムであるオープンダイアログ。その根底には、一人ひとりの体験を病気や診断という文脈でかき消さず、すべての人の声をじっと聞き合う姿勢があります。この分科会では、体験をただ聞き合うことについて、語り合います。

▶三ツ井直子 (訪問看護ステーションシナモンロール)、村井美和子 (マヤッカのいえ)、福井里江 (東京学芸大学)

⑨

#### 10 代からのメンタルヘルス ～高校でスタートした精神疾患についての教育～

40 年ぶりに高校の保健体育で「精神疾患」の授業がスタートしました。この分科会では、10 代のメンタルヘルスに向けて生きた授業が展開されることを願い、精神科の専門家・教育の専門家・当事者からの意見や希望をもとに、共に考えます。

▶福田正人 (群馬大学大学院)、群馬毅 (群馬教育委員会)、島本禎子 (杉並家族会)、宇田川健 (NPO 法人コンボ)、他

⑩

#### トラウマインフォームドアプローチから見えてくる寄り添い共に行けるためのヒント

トラウマインフォームドアプローチ (TIA) では、当事者だけでなく家族、支援者、支援機関に所属するスタッフなど、システム全体でトラウマを理解し、改善のための工夫を行います。この分科会では、チームにおける寄り添い・寄り添われる体験をお話することで、TIA の持つ力を探っていきます。

▶ユキ・アボカド (フリーランス)、吉田佳子 (当事者家族)、宮城整 (長谷川病院)、片山皓絵・遊佐安一郎 (長谷川メンタルヘルス研究所)

※プログラム・出演者は変更する場合があります。(2022.08)

## お申込方法

おうちでリカフォ



Recovery Forum 2022

スマホやパソコン  
オンラインで開催!

# リカバリー 全国 フォーラム 2022



10月29日(土) ▶ 30日(日)

## オンライン開催について

- ▶ パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。
- ▶ オンラインの講演システム ZOOM (ズーム) ウェビナーを使用します。
- ▶ お申し込みいただいた方には、開催前日の午後、参加 URL とパスワードをお送りいたします。
- ▶ 当フォーラムの録音・録画、画面のキャプチャ、二次的使用(資料を含む)は禁止とさせていただきます。
- ▶ 第三者への参加 URL の共有や提供は決して行わないよう、お願いいたします。

### コンボからのメール受信について >>>✉

- ▶ スマホでメールを受信する場合に、パソコンからのメールを受信できないといった現象がよく起こります。この場合は、迷惑メールの設定で受信拒否をしている場合があります。スマホの方は、コンボからのメール ([recoveryforum2022@gmail.com](mailto:recoveryforum2022@gmail.com)) を受信できるように設定しておいてください。

## お申し込み方法

以下のサイトからお申し込みください。  
(クレジットカード決済、コンビニ支払いです)

→ <https://recoveryforum2022.peatix.com>

土日にアクセスのできるメールアドレスでお申込ください

- 当日参加はお受けできませんのであらかじめご了承ください。
- お申し込みの個人情報は各種手配・手続き、コンボからの各種お知らせ以外には使用いたしません。



スマホの方は  
こちらから  
アクセスできます

2022 申込締切  
10月23日(日)

コンビニ支払いの場合も  
10月23日(日)まで

- ▶ 参加申込された方は、2日間どのプログラムにもご参加いただくことができます。
- ▶ 参加申込された方は、リカバリーフォーラム各企画(許諾のとれたもののみ)の様子を録画したものを、開催後編集したのち1ヵ月ほど、コンボのウェブサイト(限定公開)にて視聴できます。メールにてあらためてご案内いたします。



## ご寄付受付中



リカバリー全国フォーラムを  
応援してください!

	参加費 (円)
一般	7,000 (5,000)
学生	4,000 (3,000)
家族	4,000 (3,000)
当事者	3,000 (2,000)

- カッコ内はコンボ賛助会員料金。新しく賛助会員のお申込をされた場合は、賛助会員の参加費が適用されます。
- 団体賛助会員の場合は、会費納入人数分のみ賛助会員料金が適用されます。(例: 2冊申し込んでいる場合は2名分)
- お振込み後のキャンセルにつきましてはご返金いたしません。ご注意ください。

最新情報はコンボのウェブサイトでご確認ください!

- プログラムの詳細、オンラインでの参加方法など  
[https://www.comhbo.net/?page\\_id=34114](https://www.comhbo.net/?page_id=34114)

